



今月の題字  
田鎖悠人君  
(荒川小5年)

# 田丁のわだい

## 道路管理への住民参加で協定 三陸国道事務所と2団体が結ぶ

八千代自治会(吉川義男会長)、石峠地区自治会(三ヶ尻隆雄会長)の2団体は、三陸国道事務所が実施する「ボランティアサポートプログラム」の協定をそれぞれ結びました。同プログラムは、自治会など同事務所、協力者として地元自治体の3者が協定を結び、国道45号を管理するもので、地域住民らが用具の提供を受けて歩道の清掃や除雪作業などを行うものです。協定書の授与式は3月15日、役場で行われ、同事務所の庄司伸一副所長から両会長に協定書と歩道除雪機のゴールドキーが贈られました。本町では両自治会が初の協定締結となります。



ジャンボ鉄板で作るカキ料理の試食コーナーには長蛇の列ができました



大人気だった養殖いかだの見学会。参加者はカキやホタテの養殖の様子に興味深げに見学していました

## 山田カキまつり大にぎわい 旬の味覚まるごと味わう

旬の味覚カキをまるごと味わう「三陸山田カキまつり」が3月19日、大沢漁協前で開かれました。山田町商工会が中心となって組織する山田の魅力発信実行委員会(阿部幸栄会長)が、通年事業の「山田てんこ盛りフェスタ2005」の一環として開催したもので、会場は町内外から訪れた12,200人の行楽客でにぎわいました。カキ汁や直径約2.5mのジャンボ鉄板で作る「カキのオイスターソース焼き」の試食コーナーは長蛇の列。販売コーナーには殻付きカキや特産品などが市価より2〜3割ほど安く並び、訪れた人たちはまとめて買い求めていました。カキむき体験や二本かぎを使ったカキ・ホタテの2分間取り放題のほか、小学生以下を対象に30秒間でどれだけ多くのカキを皿に積みられるかを競うカキ積み大会もあり、子供から大人まで次々に挑戦。漁船による養殖いかだの見学会も行われ、訪れた人たちは殻付きカキの生産量日本一を誇る山田の魅力を堪能していました。

## 町選管が総務大臣表彰 適正な管理執行が評価される

昨年9月に行われた第44回衆議院議員総選挙で適正な管理執行が評価され、山田町選挙管理委員会が総務大臣から表彰されました。特に開票作業の時間短縮と投票率の向上が認められたものです。伝達式は2月27日、役場で行われ、県選挙管理委員会の小野寺英二委員長職務代理者が表彰状を読み上げ、町選挙管理委員会の和合協一委員長に手渡しました。和合委員長は「有権者の皆様のご協力に感謝しています。今後とも正確かつ迅速な選挙執行に努めていきたい」と決意を新たにしていました。



## 人命救助で3人が表彰される 早期発見に飼い犬も一役

山田漁港で漁船から誤って海に転落した男性の人命救助に貢献したとして、飯岡の今野勝之さん(62)=右=、大沢の関定一さん(51)=中=、飯岡の多田篤さん(34)の3人が宮古地区広域行政組合から表彰されました。表彰式は3月14日、山田消防署で行われ、野沢正樹消防長が3人に感謝状を手渡しました。今野さんの愛犬ロッキーが現場でほえたことが早期発見につながり、ロッキーにもビスケットが贈られました。3人は「水温が低くて心配したが男性が助かって良かった」と話していました。

## 瑞宝単光章



故 佐々木久和さん

二月五日に逝去された元町消防団副団長の佐々木久和さん(六八)は、豊間根に、死亡叙勲として瑞宝単光章が贈られました。

長として活躍。消防力の強化と充実に努めるとともに、地域住民の生命と財産を守るため、消防防災活動に尽力されました。平成十三年からは、二期五年間にわたり町農業委員会委員として、優良農地の確保と有効利用に努め、町農政の発展に貢献されました。

ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈り致します。

## 故 佐々木久和さんに贈られる 地域消防の発展に大きく貢献

## 鎌田孝典町議が逝去



故 鎌田孝典さん

町議会議員の鎌田孝典さん(織笠・七六)が三月二十日に逝去されました。

鎌田議員は昨年十二月に体調を崩し入院していました。元気で退

が、教育民生常任委員として、常に社会的弱者の視点に立ち、障害者や高齢者の福祉施策に積極的に取り組むなど、町民の福祉向上のため尽力されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈り致します。

院され、議会活動を再開することが待たれていただけに、その悲報に関係者は落胆しています。

鎌田さんは平成十五年四月に町議会議員に初当選。三年ほどの議員生活ではありましたが、